

# HAMAYOU

発行者 芦屋町ボランティア  
活動センター「リード」  
発行所 遠賀郡芦屋町中ノ浜 11-6  
町民会館 2階  
TEL 093-221-1011  
発行日 平成30年8月1日

## 芦屋町ボランティア活動センター通信 101号

### キッズにゅ〜す

今年度もあしや砂像展の砂像制作コンテンツに参加することになりました。

いっしょに参加してくれるキッズを募集しています。参加対象は小学生から大学生までで、初めての方でも大丈夫です。事前に研修会を行い、どんな作品を作るのかをみんなで話し合っただけで決めます。

#### ◆ふれあい交流研修会

8月18日(土) 10時〜12時30分

#### ★リーとぽうんていあキッズ募集!

募集は随時行っています。参加申し込み・詳細は、ボランティア活動センターまでご連絡ください。



#### ボランティア活動センター

#### イベント報告

#### 芦屋町フリーマーケット

7月7日に開催を予定していた、芦屋町フリーマーケットは、豪雨によりやむなく中止いたしました。

楽しみにしていただきました皆さん、申し訳ありませんでした。

次回は31年2月に断捨離マーケット・フリーマーケットを合体させて開催する予定です。もちろん来年のこの時期にも開催します。少し先の予定になりますけど、待っていてください。これからもよろしくお願ひします。

#### 研修会参加報告

平成30年度第1回福岡県内公設NPO・

ボランティアセンター連絡会

6月26日、福岡県NPO・ボランティアセンターで開催された研修会に参加しました。県内31カ所、60名以上の参加者が集まり、午前は初任者向けの基礎研修、午後は情報交換を行いました。

基礎研修では、市町によってセンターの役割や管理・運営方法に違いがあり、関わりのある対象者もさまざまであることを知りました。運営方法がどんな形であろうと、活動のためにどんな方法や手段があるのかを相談されたとき、どのように助言ができるかが大切だと思いました。そのためにはたくさんの方の知識や情報等を収集し、それを発信していくことが必要です。やるべきことが多くて大変そうだなと思いましたが、まずは身近なところから、色々な方の話を聞く機会や場を設けることが現状を知る第一歩になると思いました。

新しい発見として、ボランティアがタダ(無償)という発想は間違いだったと気付きました。「自発的であつて無償ではない。自ら進んでやるもの、見返りをもとめないもの」とされています。ボランティアという言葉を改めて考えることができました。午後からは、小グループに分かれて意見交換会が行われました。いろいろな困りごとや対処法について、それぞれの解決法な

どを伺いました。会場はムシムシする中、近くの方の声も聞き取りにくいほど熱気に包まれました。

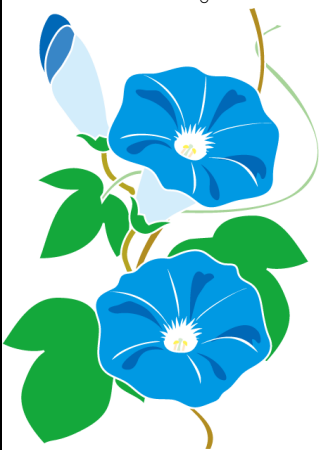
芦屋町ボランティア活動センターの新しい試みとして、今年初めて「断捨離マーケット」を開催したことを報告したところ、とても興味を持ってもらえました。「断捨離とは何ぞや」、「フリーマーケットとの違いは?」、「開催した時の反響は?」、「その後の品物の扱いは?」などの質問がありました。

持ち主の思い入れがあり捨てられないものを新しい方に譲り、物にも次の活躍をしてもらう、決して廃棄ではない事などを伝えました。売れ残った品についても施設などに引き取ってもらい、再生され新しい商品となつてボランティアセンターなどで販売されますと説明しました。きちんと答えられたか不安な部分もありました。

これから「断捨離マーケット」について、どんどん情報発信して大きな輪ができることを期待して、次に繋いで行きたいと思っています。

研修を終えて、それぞれの場所でのいろいろな思いでがんばる姿を見て、私でも何かできそうな気になった1日でした。

(本田)



# 西日本豪雨のいつ

## 7月6日の遠賀川

前日5日から激しい雨が降り続き、夕方には芦屋町にも大雨警報が出されました。

6日は、暗いうちから幾度も大雨情報を知らせる警告音が、スマートフォンから流れました。午前5時43分に大雨・洪水警報、7時40分には土砂災害警戒情報が出され、避難準備が発令されました。その後雨は降り続き、午後3時40分には遠賀川下流部氾濫警戒情報が、その1時間後には遠賀川下流部氾濫危険情報になり、芦屋町にも一部地域に避難勧告が発令されました。

県内では筑後川や室見川も危険な状況が続き、山国川など九州各地で氾濫や土砂災害が起こりました。大雨は、次第に東へと移り、中国・四国地方でさらに大きな災害となりました。

テレビでは、遠賀川上流部の飯塚市や嘉麻市の河川の氾濫と洪水情報が報道されていて、田んぼであるはずの場所が湖のようになっていました。

翌7日には、遠賀川流域の水は静かに引いたようですが、芦屋町の河口堰は、流木やゴミが集積し、今にも堰を超えそうになっていました。遠賀川を遡ると、中間市役所役場の駐車場は立木が下流に流された形のみで、木の手つぺんまでゴミが絡みついています。直方市の筑豊本線では、橋脚の肩の部分にゴミが絡み、あと50cmほどで線路が水没するところだったようです。

河原の立木にゴミが絡みつく様子↓

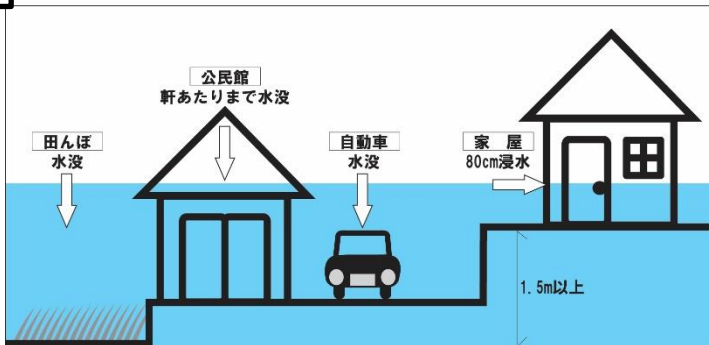


## 飯塚市の家屋被害

飯塚市街地北西部の、遠賀川と別の川が複数合流する地点にある地域では、度々河川が氾濫し洪水被害を受けているそうです。浸水を想定し、家屋は田んぼや道路より高い場所に建てられていました。

ある家は、田んぼより1.5m以上は高い場所に建てられていましたが、建物の80cmくらいまで浸水していました。田んぼの脇に建てられていた公民館は、軒あたりまで水没していたと思われる。基礎部分が陥没し、建物全体が傾いていました。

この地域も一時は船でなくては往来できないほどの洪水状態だったようです。



被害をうけた地域は、芦屋町から車で1時間くらいのところ、遠賀川の上流です。芦屋町に大きな被害がなくて本当によかった。

### ★季節のボラセン★

7月17日に町民会館の消防訓練を実施しました。通報や館内放送の手順、避難誘導の確認、消火器を使った模擬訓練を行いました。

その後は館内の避難口や消火器の配置の確認、加えて先日の雨による雨漏りや浸水の被害箇所も担当者全員で確認しました。



### ☆編集後記☆

飯塚市・嘉麻市に親戚が多く、心配になって訪ねて回り、7月15日には上記の飯塚市のお宅に災害支援活動に行ってきました。次号でその様子をお伝えしたいと思います。

大雨の後は、信じられないくらい暑い！ 吸う息ですら暑い。熱中症には十分注意してください。夏はスイカがいいですよ。 廣田

### ボランティア活動センターよりお知らせ

#### ❖断捨離マーケット実行委員募集！

31年に2月開催予定の

断捨離マーケットの運営

ボランティアを募集しています

詳細はボランティア活動センターまで ☎093・221・1011



#### ★各種教室（見学できます。詳細はお問い合わせ下さい）

##### ■デジタル写真教室

・ADPC(火曜日 13:00)

##### ■福祉支援教室

・芦屋町手話の会

(月4回 水曜日 19:00)

・ハーティネットあいあい視覚障がい者支援

(月2回 木曜日 13:00)

##### ■手作り教室

・さくら会〈洋裁教室〉

(水曜日 10:00)

・でんでんむし〈布絵本教室〉

(木曜日 10:00)

##### ■英会話教室

・AEGC

(木曜日 10:00)